

内藤通信

vol.11

令和7年 第4回定例会 代表質疑
側溝清掃実証実験について



大好きな
仙台のために

南仙台駅簡易西口改札設置についての進捗

令和9年度中には簡易西口改札設置の工事に着手される予定です。

私が市議会議員となり、何度も議会にて南仙台駅に簡易西口設置へ向け質問をし、仙台市にて令和4年に南仙台駅移動実態調査を行って頂きました。令和5年にはJR東日本様と仙台市で協議を開始し、令和6年には中田西部地区の9町内会全てで説明会が開催されました。

様々な動きの中、JR東日本様が実際に南仙台駅簡易西口設置に向けての設計を行って頂き、問題が生じなければ令和9年度中には簡易西口改札設置の工事に着手される予定です。完成までは2年かかると予定されておりますが、現在は最短の状況で動いている所でもございます。

今までの流れ

- ・議会にて何度も南仙台駅に簡易西口設置へ向け質問を実施
- ・令和4年 南仙台駅移動実態調査を実施(仙台市)
- ・令和5年 JR東日本様と仙台市で協議開始
- ・令和6年 中田西部地区の9町内会全てで説明会を実施(仙台市)
- ・令和7年 JR東日本様で敷地内の調査を実施

今後の予定

- ・令和8年3月末には内容が出てくる予定
- ・令和8年度に入ってから皆様に改めて報告会実施予定
- ・令和8年度にJR東日本様と仙台市が協定を締結
- ・JR東日本様が実際に南仙台駅簡易西口設置に向けての設計
- ・問題が生じなければ令和9年度中には簡易西口改札設置の工事に着手

中田西部地区の皆様が長年望んでいた内容が、確実に動き出しております。皆様には今しばらくお時間を頂戴しますが、ご理解を賜りますようお願い致します。

袋原 堰場の交差点についての進捗

地域の皆様からご相談頂いておりました堰場交差点の件ですが、交差点の改良については様々な問題や課題もあるところではございました。地域懇談会にて信号機設置の問題・課題を認識頂いたうえで、子どもたちの通学路としても危険なことから、まずは横断歩道の設置についての要望がございました。

この件に関しては、以前警察の方ともお話をさせて頂いておりましたが、横断歩道の設置については可能性もあると感じております。今後横断歩道の設置に向けて太白区役所とも相談しながら、実現に向けて頑張っております。

仙台市議会議員 内藤りょうすけ事務所

〒981-1105 仙台市太白区西中田5-27-40
TEL/FAX:022-242-0286
<https://naito-ryousuke.com/>

XIは
こちらから



facebookは
こちらから



HPIは
こちらから



側溝清掃実証実験 感謝状贈呈

ご協力いただいた会社様に感謝状を贈呈いたしました。本来、仙台市で取り組むべきものですが、予算の関係上なかなか進まない現状の中、私が議会で提案をし、民間企業の力をお貸し頂いたボランティアによる側溝清掃のスキームを作るために実証実験を行って参りました。御協力頂いた民間企業の方々には心から感謝申し上げます。



時機を逸せず教職員の管理職手当の引き上げを



学校において全教員を統括し、児童生徒に対してより良い教育環境の提供に力を尽くしている 校長、教頭の管理職手当を他都市と同水準にすべき と考えます。

仙台市

学校運営の中核を担う管理職は、児童生徒の安全確保や保護者対応など高度な責任を負っているが、近年は働き方改革や学校課題の複雑化により、その負担は一層増加しています。

仙台市

本市の教員の管理職手当は 他の政令市と比較して極めて低い水準にあり、改善は必要不可欠と認識しています。引き上げの実現に向け、人事委員会と協議を進めていきます。

防災庁誘致に向けて一層力を入れて取り組むべき



防災庁の東日本への地方拠点設置にあたり、東日本大震災の経験と教訓を基に防災環境都市づくりを進めている本市への誘致を求めます。

市長

国は国内2箇所の地方拠点等の設置を検討しており、県とともに改めて国に直接要望します。

市長

地方拠点等が本市に設置されることで、東日本大震災で培われた知見が国全体の施策に生かされるとともに、国との連携により本市の防災減災力の向上にも資するため、引き続き誘致に取り組んで参ります。



音楽ホール・中心部震災メモリアル拠点の複合施設整備について



私は、この複合施設の間案を見た際に、今後、本市の新たなシンボルとなるものであると感じました。



将来本市の魅力ある場所にしていく為にも、単独の施設として考えるのではなく、すべての施設の連携を含めて素晴らしいものにして頂きたいと考えます。



素晴らしい施設になると期待が高まるのですが、事業費については懸念の声も聞こえております。複合施設の整備を進めるにあたり、将来の財政運営において支障ないのか 確認します。



音楽ホールと震災メモリアルの機能が融合したこの複合施設は、世界の中で仙台でしか創りえないものであり、将来計り知れない財産となり、しっかりと取り組んでいくべき事業だと思っております。だからこそ、中途半端な施設にはして欲しくないと思っております。

市長

青葉山エリアの魅力をさらに高め、本市の新たなランドマークとなり、国内外から多くの人を惹きつけ地域経済にも大きなインパクトを与える ものでございます。

市長

効率的な事業執行と財源確保に最大限意を用いながら着実にこの施設の整備を進めて参りたいと存じます。



こちらから仙台市議会の中継動画をご覧いただけます >

pick up

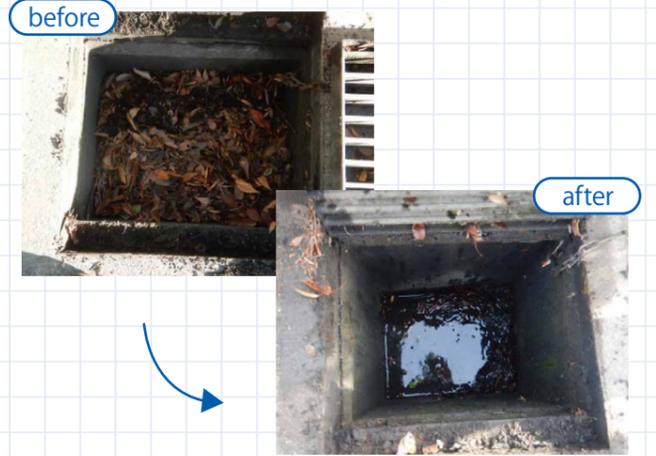
側溝清掃実証実験について

令和7年度までに2回の側溝清掃実証実験を太白区内の様々な地域で行って参りました。40年間清掃がされていないというところもあり、作業が大変であろうことは予測をしておりましたが、作業を行った後に協力頂いた企業との意見交換の中、根は、土や水のないところには伸びてこないで、しっかりと定期的に清掃をしていれば、ここまで根が伸びることもなかったということが分かりました。以上のことを踏まえて、第3回目となる側溝清掃の実証実験を行いました。

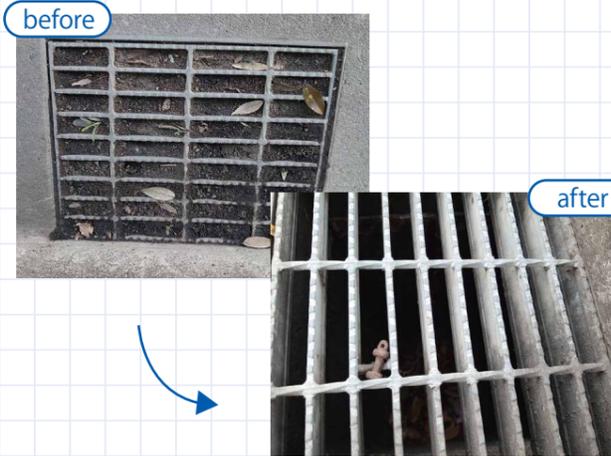
○四郎丸市営住宅周辺(同事建設株式会社)



○四郎丸市営住宅周辺(株式会社大盛設備工業)



○東中田エリア(山辰建設株式会社)



○三神峯公園周辺(河北建設株式会社)



第3回目の実証実験においては、複数回に分け複数社にご協力を頂き行いました。その結果様々な地域でたくさんの課題が見つかりました。どこの地域においても長期間、清掃がされていないのが現状で全ての場所においてかなりの量の廃棄物が出ました。これにより、地域の冠水が少しでも軽減してもらえることを切に願っております。これからも市民の皆様の安全のため、こういった問題を解決していくために、民間企業の協力をいただいた側溝清掃のスキーム作りに向け、頑張参ります。